

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP http://www.miegyoren.or.jp/

(海況情報)3月12日調査時点

【水温】 8.6~11.0℃。

【プランクトン】

桑名地区、鈴鹿地区の一部でやや高密度に発生中。
今後の動向に注意して下さい。

【栄養塩量】

県内北部、今一色支柱で十分量、其他地区で少なくなってきており、
桃取、答志上手で極端に少なくなってきております。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -22cm ~ +20cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

のり情報(最終報)

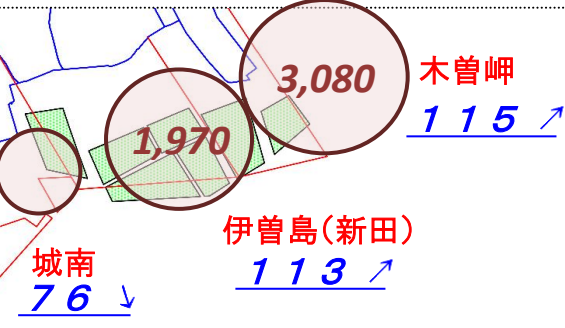
**本年度ののり情報(定期)の発行は
本報が最終となります。**

栄養塩調査(毎週)については
3月末まで継続します。

次回、栄養塩調査は 3月19日(水)

採水は3月18日(火)です。

海況に留意し、可能な範囲で行ってください。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
 ※正確な発生範囲とは一致しません。

《桑名地区の状況・12日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・5回目を中心に、早い生産者で6回目を生産中。
・ガサつきあるが、色調・伸びともに良好。
・意欲的に生産中。

海況、注意点等

色調回復、色のある製品生産中。
鈴鹿地区で網上げ、白子ほぼ撤去完了。

先週以降、降雨が続いており、県内北部での漁場栄養塩量は、増加傾向にあります。多くの漁場で色調は良好及び回復傾向にあり、色のある製品が生産されています。県内では今週末より再び雨予報となっており、今後の生産状況に期待です。最後まで安全第一で作業をお願いします。

今後の採水日(毎週)について
今漁期の採水は以下の日程で予定しております。

・3月18日(火)、3月25日(火)

また4月以降、隔週採水(後日組合へ案内)を予定しております。
引き続き採水のご協力よろしく申し上げます。

3月7日(金) 第6回 汐
共販結果

※()は去年同期

枚数 : 2,194万枚 (1,353万枚)
 ※黒バラ4,796 kg
 金額 : 495,722 千円 (229,646千円)
 平均単価 : 22.59 円 (16.96 円)

《鈴鹿地区の状況・12日》

(下箕田・若松)
・色調・伸びともに回復。
・一部生産者で撤去作業開始。

(白子)
・色伸びともに、かなり回復。
・撤去作業はほぼ終了。

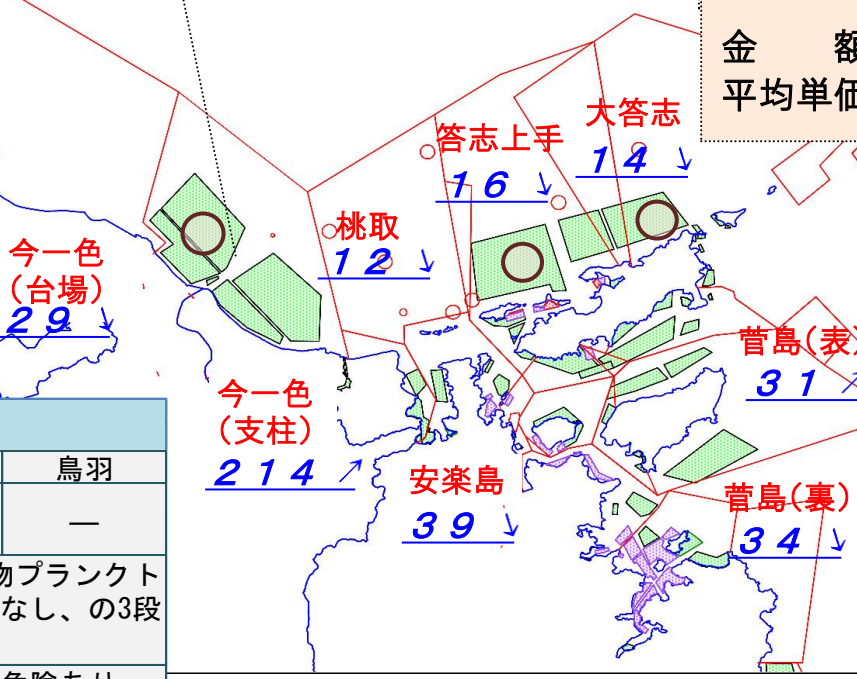
《中勢地区の状況・12日》

(松阪)
・色調は良好、伸びはまずまず。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・12日》

(下御糸・大淀)
・色調は回復傾向、伸びまずまず。

(今一色)
・色調・伸びともに回復傾向。



《鳥羽地区の状況・12日》

(桃取)
・色は特程度。
・伸び悪い。

(答志)
・時化のあとから色調回復。
・伸び悪い。

(菅島)
・表漁場の色は特くらい。
・裏漁場も色調回復。

クロロフィル情報 (12日午後18時点)				
桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	注意	—	—	—
観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。				
警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。			
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。			
—	平常値。顕著な発生なし。			

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。